



“子どもたちみんなが発明家” 第5回 榎尾俊雄 発明アイデア コンテスト

CASIO創業者の1人で、エレクトロニクス産業の発展に貢献し、画期的な特許を300以上持つ発明家「榎尾俊雄」のような、人の役に立つものを創る発明家を目指そう。

今年で5回を迎える「榎尾俊雄 発明アイデア コンテスト」は、子どもたちに「発明」する喜びを体験してもらい、未来の発明家をめざすきっかけにして欲しいという思いから生まれたコンテストです。3つの募集テーマの中から1つ選んで、「身の回りにあったらきっと人の役に立つ!」というオリジナルのアイデアを考えて下さい。



<審査員 伊部菊雄からのメッセージ>

今年もまた、未来の発明家の皆さんが楽しんで考えた素晴らしいアイデアに出会えることをとても楽しみにしています。沢山の応募があることを心待ちにしています。

伊部菊雄プロフィール

カシオ計算機シニアフェロー。1983年に初代モデルを開発した、落としても壊れにくい腕時計「G-SHOCK」は、世界で1億3000万個以上も売れている大ヒット商品です。今年も審査員として参加します。



子どもたち みんなが発明家 事務局

〒106-0041 東京都港区麻布台2-3-22 一乗寺ビル スプレィディー内
TEL:03-5545-5722【10:00~18:00(土日祝を除く)】
E-mail: hatsumeika@spre-ad.co.jp

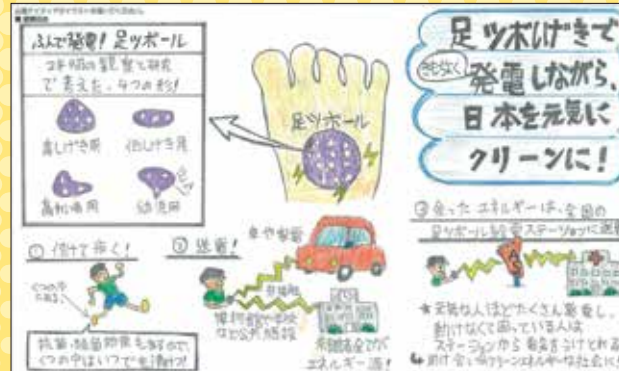
主催:一般財団法人榎尾俊雄記念財団 協力:カシオ計算機株式会社

詳しくは



小学生の作品募集!

第4回のコンテストでは、高学年の部で静岡県の佐藤迪洋さんと、低学年の部で青森県の知野和仁さんのお二人が榎尾俊雄賞(最優秀賞)を受賞しました。



第4回最優秀賞作品 高学年の部 小学校5年 佐藤 迪洋さん
「足つぽ発電」



第4回最優秀賞作品 低学年の部 小学校3年 知野 和仁さん
「みんな安心 Gondola君」

募集テーマ

- ①人の役に立つもの
- ②生活に便利で役立つもの
- ③未来の世界であつたらいいなと思うもの

応募資格

全国の小学生
(低学年の部:1~3年生、高学年の部:4~6年生)個人のみ
※応募は1人1アイデアとする。

応募期間

2022年5月20日(金)~9月30日(金) *当日必着

結果発表

2022年12月5日(月)
発明アイデア コンテストHP 特設ページにて発表します。

応募方法

応募用紙(本チラシ)に必要事項を記入し、裏面にアイデアを描いたイラスト及び作品の意図などを記し、応募してください。
※ホームページからも応募用紙(PDF)をダウンロードできます。

ふりがな
氏名:
住所:
電話番号:
E-mail:
学校名: 学年:

応募先 〒106-8791 麻布郵便局留「榎尾俊雄 発明アイデア コンテスト」宛

コンテスト 応募用紙

■ 応募カテゴリー（該当するカテゴリー1つに☑をつけてください。）
 人の役に立つもの 生活に便利で役立つもの 未来の世界であつたらいいなと思うもの

アイデアのタイトル

アイデアのポイント
(どのように使う物ですか?)

■ たてよこ自由 応募アイデアのイラストを描いてください。